



令和5年5月31日

急に暑くなったり、涼しくなったり、気温が安定しない日々、こどもも大人も疲れが出やすくなる今日この頃です。元気に見えても、体は疲れていることもありますので、休める時にはゆっくり体を休ませ、毎日元気に過ごせるようにしましょう。

5月になり、各クラスで野菜の苗や種を畑やプランターにそれぞれ植えました。いちごやなす、ピーマン、じゃがいも、さつまいも、ブロッコリーなど、沢山植えたので、今後の生長が楽しみです。駐車場の畑は送迎の際にも見える場所なので、ぜひ親子でも見てみて下さい。

### 6月の予定

- 1日(木) まなびタイム(5歳児)
- 6日(火) 科学(5歳児)
- 7日(水) サッカー教室(5歳児)
- 8日(木) 歯科健診(10:30~)
- 9日(金) 体操教室(3・4・5歳児)
- 15日(木) まなびタイム(5歳児)
- 16日(金) 親子遠足(2~5歳児)
- 19日(月) 避難訓練
- 21日(水) 地域交流会(5歳児)
- 23日(金) 体操教室(3・4・5歳児)
- 27日(火) プール開き誕生会
- 28日(水) サッカー教室(4歳児)
- 29日(木) 交通安全教室(3・4・5歳児)

6月8日の歯科健診は嘱託医による健診になります。欠席しますと後日行って頂くことになりますので、登園のご協力をお願いします。



「6(む)」と「4(し)」という語呂合わせから、毎年6月4日は「虫歯予防デー」。そしてこの日から1週間は「虫歯予防週間」とされていて、歯や口の健康を見直す1週間となっています。

#### <虫歯にしないためにやっておきたいこと>

- ① 規則正しい食生活を送る ②食後はすぐに歯磨き ③定期検診を受ける

#### <やったらNGな行動>

##### ① スプーンなどの共有

生まれたての赤ちゃんの口の中に虫歯菌はいません。虫歯が出来にくい口腔内の環境を作る為には、スプーンや箸、コップを共有したり、キスをしたり、だ液が飛ぶほど間近でしゃべるようなことはしないほうがいいです。

##### ② 砂糖たっぷりのおやつや飲み物を与える

砂糖をたくさん摂取すると、歯垢が作られる→酸が作られる→エナメル質を溶かして虫歯になる。

砂糖の摂取量を減らすことはとっても大事です。特にキャラメルなどの粘性の高いものや口の中に長くとどまる飴などはよくありません。

##### ③ 仕上げ磨きをサボる

子どもが成長して1人で歯磨きをしてくれるようになるとだんだん仕上げ磨きの頻度が減っていくもの。しかし、小学校を卒業するまでは仕上げ磨きが必要だと唱える歯科医師もいるほど。親がしっかりと仕上げ磨きをしてあげる必要があります。

### 7月の予定

- 5日(水) 七夕誕生会
- 6日(木) まなびタイム(5歳児)
- 7日(金) 体操教室(3・4・5歳児)
- 15日(土) 夏祭り
- 19日(水) 食育「とうもろこしの皮むき」
- 20日(木) まなびタイム(5歳児)
- 21日(金) 体操教室(3・4・5歳児)
- 避難訓練
- 28日(金)~29日(土) お泊り保育(5歳児)

### おねがいとお知らせ

- ・5月8日~新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となり、マスクの着用も個人の判断となりましたが、新型コロナウイルス感染症に罹った場合、発症から5日を経過しても10日間は菌を排出する可能性がある為、マスクの着用が推奨されています。今後、もし罹患された場合には、発症から10日間はマスク着用のご協力をお願いします。(以上児クラス)
- ・6月5日(月)~15日(木)、19日(月)~30日(金)まで、宮城学院女子大学の学生が実習に入ります。また、19日(月)、20日(火)、22日(木)の3日間、高等看護学校の学生4名が実習に入りますのでよろしくお願い致します。

## いすぐみ (1歳児クラス)



<5月のねらい>

春の自然物や外気に触れ、戸外遊びや探索活動を楽しむ。



保育教諭が仲立ちをしながら同じ空間で遊びを楽しめるようにしてきたことで、お友達への興味が出てきて、隣で同じ遊びをしたり、簡単な言葉で話し掛けたりする姿が見られるようになりました。



春になり虫が増えてきたので一緒にアリ探しをしたり、プランターに植えたピーマンに順番に水をあげられるようにしてきたことで、動植物に興味を示しながら遊ぶ姿がみられるようになりました。

<5月のねらい>

- ・保育教諭や友達と関わって好きな遊びを楽しんだり、一緒に過ごす心地よさを味わう。
- ・季節を感じながら体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。

保育教諭が仲立ちとなりながら子ども同士の遊びを繋げ、関りややりとりを楽しめるよう保育を進めてきました。コロナ対策の緩和によりマスクなしの日々が戻り、表情が見えることで子ども同士の心の距離がより縮まり、友達と関わる嬉しさや楽しさも倍増しています。



天気の良い日は戸外遊びを多く取り入れました。その中で友達と触れ合える簡単な集団遊びを取り入れていく事で楽しく体を動かして遊ぶ姿が見られるようになりました。

